

東京病院ニュース

第15号 2006年7月1日発行



発行元 独立行政法人 国立病院機構 東京病院
 〒204-8585 東京都清瀬市竹丘3-1-1
 TEL 042 (491) 2111 FAX 042 (494) 2168
 ダイレクト・イン・ダイヤル 042 (491) 4134
 ホームページ <http://www.hosp.go.jp/~tokyo/>



当院庭の額紫陽花 統括診療部長 原田英治 撮影

当院の医療安全の取り組み

最近、信頼されていたはずの企業で作られた製品に欠陥があり重大な事故が発生していたことが大きく報道されています。共通してみられたことは大事故に至る前にすでに現場では、いくつかの不具合の発生が把握されていたことです。それにもかかわらず、情報の共有、対応がなおざりにされ大事故につながったことが後の調査で明らかにされています。

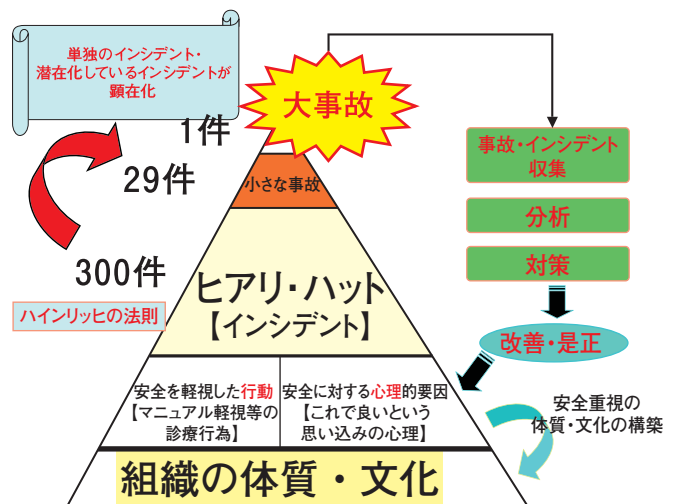
これは医療の現場にも当てはまることです。我々医療従事者の間では医療の安全をどう確保するかは日常の診療行為の中でもっとも重要な課題の一つです。医療事故の新聞記事が載らない週が無いくらい全国の病院で事故が起っています。間違いは絶対にあってはならないもの。しかし、人は誤りを犯しやすいものという概念を基に、どうすれば医療事故のおこる前にそれを回避するかに軸足を移した安全対策が必要となってきました。

工業生産の現場では1件の死亡につながる重大事故が起こる前に、29件の小さな事故がすでに起こっているとされています。その背景には同種の事故に至る前に発見し、回避し得た事例が300件控えているといわれています。(ハインリッヒの法則：凶) 事故に至る前に発見し、回避し得たこれらの事例を我々はヒヤリ・ハット事例(ひやりしたり、はっとした、でも未然に事故を防げた)として集積しています。たとえば、当院では患者様の名前の確認は患者様自身に名乗っていただき、生年月日も確認することと取り決めてあります。実は過去に医療従事者が漫然と患者様の名前を呼んで確認したつもりが別の患者さんであった

ことがヒヤリ・ハット事例として出てきたためです。現場から報告された報告事例を分析、統合し、その後の是正、改善の対応を担当しているのが医療安全管理室です。

医療安全の確保のために医療安全管理委員会を設置することが義務づけられてから久しくなります。当院では医療安全管理委員会の中に医療安全管理室を設置し専属の担当者を配置し、ヒヤリ・ハット事例の収集と、それに至った背景、職員の認識等を分析して事故回避のための対策と共通マニュアルの作成を行っています。

(統括診療部長)



肝臓病講演会

肝炎・肝癌撲滅運動として、19年前に肝臓病週間が設置されました。

国民の皆さんに肝臓病の知識を広く理解していただき、我が国に300万人はいるとされている慢性肝疾患の早期発見、治療の必要性を啓蒙することが目的です。毎年5月の第4週を肝臓病週間として、各地区の肝臓専門医療機関で講演会を開くこととしております。今回は6月3日(土曜日)に①「肝臓病治療の最前線」という演題で統括診療部長原田英治の講演、②当院肝臓病棟看護師の慢性肝炎診療支援の話がありました。

慢性肝疾患に罹患しておられる方、そのご家族の方、一般の方、約30名が出席されました。

(原田英治)



清瀬市在住の65歳以上の方へ 東京病院で市民健康診査を受けられます

病気は、早期発見、早期治療が大切です。症状が悪化してから病院を受診したのではよくならない病気もあります。脳卒中や心筋梗塞の危険因子とされる高血圧、高脂血症、糖尿病などは初期には自覚症状がなく気づかれないまま進行していることがあります。清瀬市では老人保健法に基づき、生活習慣病の予防・早期発見及び介護予防事業に資することを目的とした基本健診を実施していますが、今年から東京病院で健診を受けることができるようになりました。

対象者には清瀬市から受診案内が送付されます。

受診希望者は、窓口またはお電話で予約してください。健診と結果説明のため2回来院していただきます。

健診実施日：7月から12月までの(月)(水)(木)(金)

(祝日を除く)

1回目(健診) 9:00～11:00

2回目(結果説明) 9:00～10:00

予約窓口：⑥番

TEL：0424(91)2111(代)

実施内容は、血液検査・尿検査、胸部X線検査(希望者)、身長、体重、血圧測定、診察、該当者は心電図、眼底写真となっています。診察は、当院の医長、部長、副院長が行います。胸部X線写真は呼吸器科、心電図は循環器科、眼底写真は眼科の専門の医師が判読します。

結果説明は、原則として1週間後(祝日の場合は2週間後)に行います。健診で異常項目を指摘され、「要医療」とされた方は、健康保険で対応する診療科を受診してください。

同時に、肝炎ウイルス検診、結核(胸部)検診、前立腺がん検診を受けることができます。

対象者については清瀬市の受診案内をご覧ください。

(瀬川和彦)



東京病院のカルガモ親子
(統括診療部長 原田英治 撮影)

『看護の日』を終えて

看護の日とは21世紀の高齢化社会を支えていく為に看護の心、ケアの心、助け合いの心を老若男女問わず誰もが育むきっかけとなるようナイチンゲールの誕生日の5月12日に制定されました。東京病院でも患者様と共に健康を考えようと毎年行っており、今年は5月19日に行いました。

午前中は健康チェック（身長・体重・血圧・体脂肪率・酸素飽和度の測定）、福祉介護具や栄養食品の展示を行い、たくさんの方から健康に対する興味を持たれたというお言葉を頂きました。午後からはいつもと違う病院での一時を感じて頂こうと沖縄民謡のコンサートを行いました。患者様・ご家族様・地域の人々150名のご参加を頂き、皆様と一緒に『涙そうそう』や『ふるさと』『花』などを歌えて楽しい時間でした。検査や治療などばかりで沈んだ気持ちになりがちな病院ですが、沖縄のゆったりとした音楽に心癒され、いつもと違った空間を提供できたかと思いました。来年も同じ頃また行いますので皆様もこんなことがしてほしいという希望がありましたら看護師や病院にご意見お寄せ下さい。

(粹谷美絵)



在宅酸素の会

平成6年から町田医長を中心に開催されてきた「在宅酸素の会」も今回で23回を迎えました。年2回（5月・10月の第◆◆木曜日）の開催ですが、昨年度よりもみじの会の方々も参加してくださり、参加される方も多くなり規模も大きくなっています。

呼吸器内科の医師の講演、栄養・薬剤の話、呼吸リハビリ等2時間の間で行われており、患者様からの質問も盛りだくさんあり毎回時間の過ぎるのが早く感じられます。呼吸機能・体力低下時の栄養補給等、毎回患者様の熱心さには、頭が下がる思いです。この会に参加すると、酸素を使っても在宅で生活できることがわかり、初めて在宅で酸素を使う方々は参加していただければ今後の生活の参考になると思います。又、参加される皆様には今後の会を充実させるためにも、様々なご意見をいただければと思います。

(安藤光子)



編集後記

カルガモ親子

今年もカルガモの季節がやってきました。ここ数年、中庭でカルガモが卵を産み、ふ化しました。今年は、外來の中庭に加え、2病棟へ向かう途中の中庭でもふ化しました。天敵である蛇や猫に狙われることなく元気に育っています。親ガモもいい場所を見つけたなと感心させられます。親ガモの後を子ガモが5～6匹一列になって歩く姿を見ると心が癒されます。通行する人も足を止めてガラス越しに眺めて癒し系を堪能してました。あんなに小さくてかわいい子ガモでしたが最近ではかなり大きくなって親ガモそっくりになってきました。もうじき巣立ってしまうのかなと思うと少し寂しい気持ちになってきます。また来年も東京病院に来て癒し系をお願いしますとカルガモに伝えたいです。

(白石邦夫)

専門外来案内

専門外来名	診察日	このようなことでお悩みの方は、ご相談ください
肝臓	月～金	体がだるい、黄疸や食欲の低下、健診で肝障害のある方、平成4年以前に輸血を受けた方。
呼吸器 関係 外来	喘息	「喘鳴」「発作性の咳」が主な症状です。特に夜間から明け方の咳き込みは要注意です。
	禁煙(予約制)	タバコがどうしてもやめられない方。
	肺がん外来	紹介状をお持ちの方、セカンドオピニオンを希望される方。
	間質性肺炎	この病気は「息切れ」と「から咳」がよくある症状です。治療が難しく、膠原病に合併する場合があります。
	非定型抗酸菌症	咳や痰が出て、血痰があるなど一見結核にみえますが違います。結核とそっくりの症状がこの疾病です。他人への感染はありません。
	気胸	突然の胸痛、息苦しさを感ずります。
	いびきCOPD (睡眠時無呼吸症候群の検査)	ご家族などから「いびきが大きい、長く続く」あるいは「寝ている時に息が止まる」などと言われた方。COPDを疑われたり、COPD呼吸リハビリを御希望の方。
アスベスト外来 (予約制)	アスベスト(石綿)を扱うお仕事をされた方。アスベスト吸入による肺の病気について御心配な方(予約制です)	
手掌多汗症	金	今増加している疾病です。手のひら、腋、顔面の発汗が多い症状です。(汗で手が滑る、握手もできないこともあります。)
ものわすれ外来	水(午後)	最近ものわすれのひどい方、アルツハイマー病などが心配な方。(あらかじめ神経内科を受診して下さい。)
高次脳機能外来	木(午後)	失語・失行や健忘などの診断、リハビリテーションへの紹介など(要神経内科外来受診。)
糖尿病	木(午後)	のどがかわきやすい、体重が減ってきた。(無症状が多いので、健康診断で異常を指摘される場合が多い。)
緩和ケア	木・金(午前)	末期の悪性腫瘍やエイズによる痛みやいろいろな症状でつらい思いをされている方。

受付時間 8:30~11:00 診療時間 8:30~17:15

午後の専門外来は、12:30より受付

休診日 土・日・祝祭日および年末年始(12月29日から1月3日)

代表電話番号 042-491-2111

内線番号がおわかりの方は042-491-4134
(ダイレクト・イン・ダイヤル)をご利用下さい

医療連携室よりお知らせ 患者様をご紹介いただく場合(医療機関)

外来診療の予約 : 診療依頼書をFAX送信して下さい

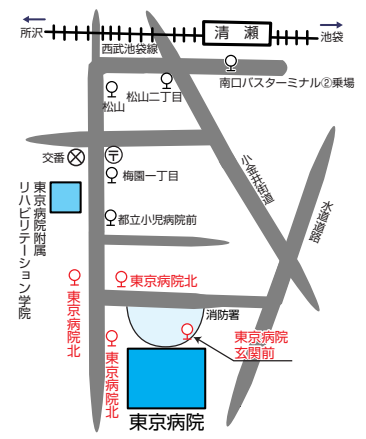
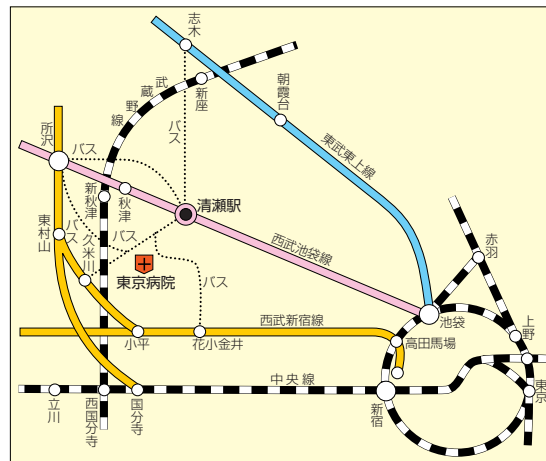
FAX 042-491-2125 (8:30~15:30)

CT・MRI検査の申し込み : 放射線科へ直接お申し込みください

TEL 042-491-3083 (8:30~17:15)

診療内容 病床数560床

- 呼吸器科
- 消化器科
- 循環器科
- リハビリテーション科
- 呼吸器外科
- 消化器外科
- 神経内科
- 内外科
- 眼科
- 放射線科
- 麻酔科
- 整形外科
- 緩和ケア科
- ICU(集中治療室)



交通

- 西武池袋線 清瀬駅南口よりタクシー5分、または南口バス2番乗り場より久米川駅行・所沢駅東口行は東京病院北下車、下里団地行・滝山営業所行・花小金井駅行は東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)
- JR武蔵野線 新秋津駅よりタクシー10分、または西武池袋線に乗り換え。
- 西武新宿線 久米川駅南口バス3番乗り場より清瀬駅南口行で東京病院北下車。または花小金井駅北口より清瀬駅南口行きで東京病院玄関前下車。(早朝夜間など東京病院玄関前を経由しない場合があります。)

- JR中央線 武蔵小金井駅より清瀬駅南口行のバス路線があります。
- 東武東上線 志木駅南口より清瀬駅北口行のバス路線があります。
- お車で越しの際は正面よりお入り下さい。(駐車場265台)
30分以内 無料
31分~2時間 100円
以後1時間毎 100円
(20時15分~7時 1時間毎300円)